

燦^{さんさん}燦

23
2014.2.14

太陽の光が明るく
キラキラと輝くさま。
大分三愛メディカルセンターが
地域の中で燦燦と輝くことを
目指して名づけました。

社会医療法人三愛会
大分三愛メディカルセンター

広報誌

2014年 発行
第23号
発行元：広報委員会



特集
P2~P4

2診療科をセンター化に！

より高度な診療体制を構築を目的に、「脳卒中センター」・「消化器病センター」を開設。

OBSラジオ新番組

○Dr.錦織が教えます おなか病気あれこれ

○市民公開講座 in ホルトホール

- 連携医療機関のご紹介
- お知らせ

病院理念

1. 患者さまが安心して生命を委ねられる病院
1. 専門性の高い医療、患者さま中心の医療を実践する病院
1. 他の医療機関・福祉施設と共に良い医療を支える病院
1. 職員が幸せでやりがいのある病院



OSMC

特集

2診療科をセンター化に!

より高度な診療体制の構築を目的に、「脳卒中センター」・「消化器病センター」を開設。

CASE.1 脳卒中センター

当院の脳神経外科では、手術は開頭術などの直達手術に加え低侵襲の脳血管内治療が可能であり、それぞれの利点やリスクを十分考慮して治療方針を決定します。

手術症例はもとより保存的治療症例においても急性期治療から回復期リハビリ、二次予防まで患者様を一貫して診療しています。

頭部外傷・脳卒中領域において他の医療機関との連携をより強め、24時間、365日地域医療に大きな役割を果たすことを目標としています。

脳神経外科部長
上杉 政司



〔専門分野〕 脳血管障害・脳腫瘍の外科
〔保持資格〕 日本脳神経外科学会専門医

脳神経外科医長
刈茅 崇



〔専門分野〕 頭部外傷
〔保持資格〕 日本脳神経外科学会専門医
日本脳卒中学会専門医



副院長・脳卒中センター長
中山 尚登

〔専門分野〕 脳卒中、脳血管内治療
〔保持資格〕 日本脳神経外科学会専門医
日本脳卒中学会専門医
日本脳神経血管内治療学会専門医

患者さまへの負担を少なくし、最適な治療を選択できる取り組み

脳梗塞や血管狭窄には、カテーテルを用いた血管内治療を積極的に取り組んでいます。一般的に手術時間や入院期間が短くなることや、手術後の回復状態がよいことがメリットとして挙げられます。

外科的手術も含め、患者様に最適な治療を選択することができます。

① 脳血管内手術

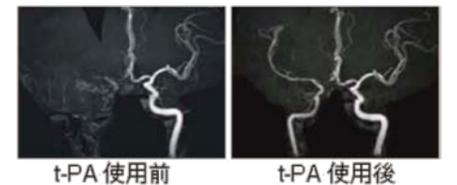
従来の開頭術と違い血管内に挿入したカテーテルを通して脳疾患をX線透視下に手術する方法です。脳動脈瘤のコイル塞栓術や頸動脈狭窄のステント留置術などがあります。

② 開頭手術

以前から行われてきた脳外科手術で頭蓋骨を開頭し脳疾患を直視下に手術する方法です。脳動脈瘤の開頭ネッククリッピング術や頸動脈狭窄の内膜剥離術などがあります。

③ t-PAによる血栓溶解療法

脳梗塞発症3時間内にt-PAという血栓溶解剤を静脈注射する事で詰まった血栓を溶かして血流を再開させる治療方法です。



画像診断精度の向上のための取り組み

画像診断センターでは放射線科医師の着任と最新の医療機器の導入により体制強化が図られました。同センターでは、上田センター長をはじめ診療放射線技師8名にて院内の患者様と他施設からの紹介患者様の画像診断及び治療を行っています。

放射線科医の役割として、CT、MRIなどの装置によって身体を画像化し、病気の診断を主治医と連携して行います。これにより診断精度が向上しました。診断装置としては、マルチスライス80列CTを昨年11月に導入し、「高画質」・「低被ばく」の最新機器として稼働しています。

画像診断センター長・放射線科部長
上田 真也



NEW 最新の0.5mm×80列(160スライス)検出器マルチスライスCT(東芝社製)

24時間365日いつでも的確でスピーディーな診断ができるための取り組み

遠隔画像診断システムを導入し、休日・時間外においてもスピーディーに検査結果を専門医師が把握することができます。

それによりt-PA療法をはじめ、的確な治療方法を選択することができます。

CT、MRI、DSA常時使用することができます。

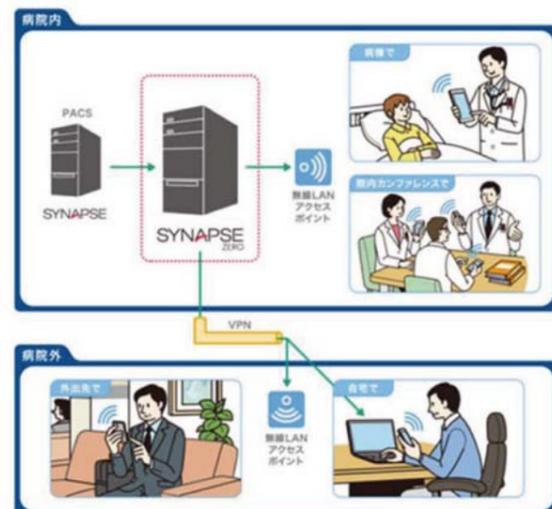
患者別の画像のリストを一覧で表示



CT画像を拡大して表示



「SYNAPSE ZERO」のサービスを医師が利用する場合のイメージ



CASE.2 消化器病センター

当院は大分市南西部に位置し、大分市内をはじめ由布・豊肥地区を含めた周辺の二次救急医療機関としてその大きな役割と期待が寄せられていことを日々強く感じております。

そのような中、診療体制の拡充や機器の更新により「消化器病センター」として新たにスタートする運びとなりました。

当センターでは、現在、消化器内視鏡学会指導医1名、消化器内視鏡専門医4名を含め、消化器内科・外科医師6名と内視鏡治療に専門的な技術を持つ消化器内視鏡技師、看護師による充実した体制で検査・治療を行っています。

それにより、あらゆる消化器疾患の診断から治療までを一貫して行うことができるものと確信しております。特に消化器がんに関しては早期発見・早期治療を目標に、内視鏡治療や外科治療に患者の皆さまと努力してまいります。

また、センター開設を機に女性医師による大腸内視鏡検査を積極的に取り組んでいく所存です。

最後になりますが、医療を通じて地域の皆さま方のお役にたてるよう職員一同努力してまいりますので、今後ともよろしくお願いたします。



消化器病センター長
錦織 英史

- 【専門分野】 消化器内科
- 【保持資格】 日本内科学会認定医
日本消化器学会専門医
日本消化器内視鏡学会専門医
- 【所属学会】 日本肝臓学会
日本胆道学会
日本膵臓学会
日本カプセル内視鏡学会

消化器病センターの特長は?

1 内視鏡専門資格を有する医療スタッフを配置し、適切な診断・治療を行います

消化器内視鏡学会指導医・専門医の資格を有する医師に加え、内視鏡治療に専門的な技術をもつ内視鏡技師、看護師での診療体制で検査・治療を行います。

2 腹部救急をはじめ幅広い疾患にも対応します

内科・外科の連携のもと、緊急内視鏡治療・外科治療・保存的療法まで柔軟かつ迅速に対応します。また、本人やご家族に最も適切な治療法を選択できる説明を行い、治療を行います。

3 女性のための大腸内視鏡検査を積極的に行います

女性の方は、大腸検査を躊躇する場合があります。当センターでは、ご希望により女性の内視鏡専門医による診察・検査を積極的に行っており、少しでも検査に対する不安を取りのぞくよう取り組んでいます。毎週月曜日午後・金曜日午前は、女性医師による女性内視鏡外来です。

最新の内視鏡システム

より先進的で安全な内視鏡を提供するため、機器性能や検査での操作性等を追求した機器を導入しています。オリンパスメディカル社製品の中でも、最上位機種となります。

同製品は改良により観察性能が飛躍的に進化し、高画質な画像と強化された観察機能により微細な病変も見逃さない検査において、診断精度の向上が期待されます。

また、ハイビジョン画像のほか、色彩強調、NB Iなど様々な画像処理に対応しています。



内視鏡システム
EVIS LUCERA ELITE
平成25年10月導入



超音波診断装置
ProSound F75
平成25年10月導入

泉下初、超音波診断装置を導入

表面には見えない粘膜下の腫瘍の位置や大きさを消化管の内腔から詳しく診断することが可能です。さらに、浸潤度や周囲の組織・臓器との位置等を詳細に調べることができます。

特に、胆管がんや膵臓がんが疑われる場合や慢性膵炎等の診断には有用な機器となります。

ちなみに左写真の機器導入は、大分県下では当院のみとなっています。

消化器病センター診療方針

当センターは、あらゆる消化器疾患の診断から治療まで一貫した幅広い診療を専門スタッフにより行っていきます。特に消化器がんに関しては早期発見・早期治療を心掛け、皆さまの意思を尊重した最良の医療提供を目指します。

また、二次救急医療機関として腹部救急疾患にも対応するとともに、他の医療機関との連携を図ることで地域医療に貢献します。

消化器病センター医師紹介

消化器外科



消化器外科部長
藤原 省三
【専門分野】 消化器外科
【保持資格】 日本外科学会指導医
日本消化器学会専門医
日本消化器内視鏡学会指導医
日本麻酔科学会麻酔科標榜医



外科医長
阿南 勝宏
【専門分野】 消化器外科
【保持資格】 日本外科学会専門医
日本内視鏡学会指導医



外科
石橋 慶章
【専門分野】 外科
【保持資格】 日本外科学会専門医

消化器内科



消化器内科部長
沖田 敬
【専門分野】 消化器内科
【保持資格】 日本内科学会認定医
日本消化器学会専門医
日本消化器内視鏡学会専門医



消化器内科医長
杉 さおり
【専門分野】 消化器内科
【保持資格】 日本内科学会認定医
日本消化器学会専門医
日本消化器内視鏡学会専門医

OBSラジオ 新番組

「Dr.錦織が教えます! おなかの病気あれこれ」

放送開始のお知らせ

毎週月曜日の13:25よりOBSラジオにて消化器病センター長・錦織英史医師によるラジオ番組が放送されます。

おなかにまつわる病気の話や内視鏡を使った専門的な治療などについて分かりやすく説明を行う番組になります。是非お聴きください。



実況
レポート

市民公開講座

in ホルトホール

1,000人の方々にご来場いただき
ありがとうございました。

9/21(土)ホルトホール大分にて「知っておきたい脳卒中」～知ってることで救われる～が開催されました。

事前予約で約900人の方々にお申込みいただいていたが、担当者としては実際始まるまでは何名の方がご来場いただけるか不安でした。しかしながら、当日は1,200人定員の大ホールがほぼ満席となり、市民の皆様が脳卒中に対する関心の高さに驚かされました。

第一部講演として当院副院長・脳卒中センター長の中山尚登先生による「**脳卒中予防と治療最前線**」と題した講演が行なわれました。中山先生によるわかりやすいお話に「大変勉強になった」「今後の生活の中で注意すべき点がたくさんあった」等の声をたくさんいただきました。

第二部講演として、女優・エッセイストの小山明子さんによる「**妻として、女優として**」～夫・大島渚と過ごした日々～と題した講演では、故大島渚監督との生活や介護の日々の中での体験談を時に涙あり笑いありで語っていただきました。

来場者の皆様より講演全体の感想としては、「素晴らしい時間でした」「今後もこういう講演を開催してほしい」等の声をいただいたことで今後もこのような活動を続けていきたいと思っております。



連携医療機関のご紹介

当院では、急性期医療を担う病院として質の高い医療を提供するために、地域の医療機関(かかりつけ医)と密接に連携する、地域医療連携を積極的に行っています。

森山消化器内科クリニック



これまでの診療を活かして、一人ひとりの患者さんを丁寧に診療し、地域住民の方々から信頼されるよう精一杯頑張っていきます。どうか宜しくお願い致します。



院長 森山 初男

住所 大分市大字宮崎933番2

電話 097-578-7888

受付時間 9:00～12:30 14:00～18:00

休日 水曜日午後・日曜

専門 消化器内科・内科・外科・肛門外科



お知らせ information

ホームページ リニューアルオープン

当院ホームページのリニューアルを実施中です。リアルタイムに情報提供をするために、フレッシュな内容に日々更新していきます。

地域の情報などもお寄せいただいても結構ですので、担当までお知らせください。

外来担当医表の掲載方法を変更します

本誌に差し入れていました外来担当医表は、前回号で終了とさせていただきます。

なお、今後の予定につきましては、ホームページまたはお問い合わせ頂きますようお願いいたします。